



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
大東市赤井1-2-10-4F
TEL : 072-872-6349
FAX : 072-872-6552
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
ホ-ムペ-ジ <http://www.dcrc31477.com/>



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30
ホテル阪奈
〒574-0012 大東市龍間266-8
TEL : 072-869-0181
FAX : 072-869-0105



■会長:寺田晟二 ■幹事:白川初美 ■広報:住川奈美
RI会長 フランチェスコ・アレツツオ
2025~2026年度
国際ロータリー・テーマ
よいことのために手を取りあおう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第 1206 回 例 会 令和 8 年 2 月 18 日

開会点鐘 : 12:30
ロータリーソング : 「それでこそロータリー」
来客紹介 : 親睦活動委員長
会長の時間 : 会長
諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱
卓話 : 「国際奉仕月間に因んで」 田中国際奉仕委員長
閉会点鐘 : 13:30 代理 大東国際奉仕委員

次週のお知らせ

卓話 : 白川 初美 会員

oooooooooooooooooooooo 2月4日の例会の記録 oooooooo

出席報告

会員数	:	20名
出席者数	:	8名
欠席者数	:	11名
出席規定免除者数	:	1名
出席率	:	42.10%
1月7日 修正出席率	:	73.68%
		↓
		73.68%

お知らせ

- 2/18(水) 例会前 委員会構成会議【次年度理事会】
- 2/25(水) 定款による休会
- 3/4(水) 卓話 : 白川会員
- 3/7(土) 2026-27年度のための会長E研修セミナー(PETS) 吉村
- 3/18(水) 定款による休会
- 3/25(水) 卓話 : 北田会員

お客様

認定NPO法人 大東市青少年協会 キャンピィだいとう 館長
理事 牧田 恵美 様 小野 貴弘 様

今月誕生祝
西垣・寺田・清水 各会員



ニコニコ箱

- ・先週欠席すみません。今日卓話お願ひします。 西垣会員
- ・西垣さん卓話宜しくお願ひ致します。お誕生日おめでとうございます。寺田会員
- ・西垣さん卓話お願ひします。牧田様、小野様ようこそお越し下さいました。
- 田中・吉村 両会員
- ・西垣さん卓話宜しくお願ひします。 北田・住川 両会員
- ・西垣会員 卓話楽しみです。宜しくお願ひします。 白川会員
- ・卓話宜しくお願ひします。 中村会員

当 日 計	¥17,000
今期累計額	¥558,680

« 会長の時間 »



会長 寺田 晟二

皆さん、こんにちは。

本日の会長の時間では、最近よく耳にする**「ゼブラ経営」**についてお話ししたいと思います。

ゼブラ経営とは、簡単に言えば、

利益をしっかりと出しながら、社会にも役立つ経営を目指す考え方です。

急成長や派手さを競う「ユニコーン企業」とは対照的に、

長く続くこと、信頼を積み重ねることを大切にしています。

この話を聞いて、私はすぐに思い浮かんだ言葉があります。

それが、近江商人の**「三方よし」**です売り手よし、買い手よし、世間よし
ゼブラ経営も、企業だけが良ければいいのではなく、

顧客、社員、地域社会とともに歩むことを重視しています。

言葉は新しくても、考え方は昔から日本にあったのだと感じます。

そして、ここで大切にしたいのが、

愉しむ事を忘れないでください、ということです。

利益も奉仕も、義務感だけでは長続きしません。

仲間と学び、語り合い、活動そのものを愉しむ。

その中からこそ、自然と良いアイデアや信頼が生まれてくるのではないでどうか
ロータリーの職業奉仕も、まさにゼブラ経営、そして三方よしの実践だと思います
自分によし、相手によし、社会によし。

そして、自分たちが愉しんでいるかどうか。

そんな視点を大切にしながら、

これからの一例会や奉仕活動に取り組んでいければと思います。



[幹事報告]

幹事 白川 初美

2025-2026 年度 大東中央ロータリークラブ 理事会議事録

議題	2025-2026 年度 第 8 回 理事会議事録
日時	2026/2/4 11:30~
場所	ホテル阪奈 4F 例会場
出席者	寺田・白川・吉村・田中・住川・中村
欠席者	北田・庵谷・西村・大東・清水・森原

役員	議案	承認・その他
寺田会長	・退会者（負担額）について (12月末付退会届提出周年式典が終了するまで残留のお願いを何度もしており保留の状態でいたが残り叶わず)	負担額クラブから支出
吉村会長エレクト	①3/7(土)2026-27 年度のための会長エレクト研修セミナー PETS 会費 10,000 円 地区委員会費より拠出のお願い ②週報 QR コードについて ③新事務局員携帯契約について	①②③承認
西村副会長 (クラブ奉仕委員長)		欠席
白川幹事	①4月 18 日(土)IMロータリーデー 受付 13:00~ 登録料 3,000 円×会員 21 名(1/1 付)地区委員会費より 拠出 ②今後の事務局出勤体制について 横道さん 2 月出勤日 (別表) ③事務局出田さん 2/6(金)有給休暇について 退職に伴い有給休暇の消化について (1 月 2 月休みで消化するか、2 月有給休暇で対応か)	①承認 ②承認 出勤日をカレンダー作成し 全会員に通知 ③会長の感謝の思いで 1 月、2 月中に(木)と休会日 は有給休暇取得で支払い
大東会計	2 月会計報告は 3 月にまとめてご報告致します	欠席
中村 S.A.A.		
清水直前会長		欠席

理事	議案	承認・その他
職業奉仕 (住川委員長)		
社会奉仕 (庵谷委員長)		欠席
国際奉仕 (田中委員長)		
青少年奉仕 (北田委員長)	3/15(日)市こどもの作文コンクール表彰式典 受付 14:00~市民会館 2 階カラリホール 2 出席予定	報告 欠席
親睦活動 (森原委員長)		欠席
その他		





お誕生日
おめでとう



お誕生日おめでとうございます。

ロータリー米山記念奨学会より
称号が贈されました

第3回米山功労者 北田 宗男 会員



ロータリー財団より称号が贈されました

☆マルチプル・ホール・ハリス・フェロー
北田 宗男 会員 2回目





●)) 先週の卓話 ((●



TO CHU

JAPA



「2月のテーマで想うこと」

西垣 文雄 会員

今月は 「平和構築と紛争予防月間」です。来る18日にはこのテーマでクラブフォーラムがあり皆様には十分ご意見を述べて頂くわけですが、本件につき私の思うところを少しお話させて頂き今日の卓話とさせて頂きたいと思います

先刻誕生祝いを頂いたところですが、私の生まれた昭和16年は12月に真珠湾攻撃があり日米の太平洋戦争が始まります。私の通う幼稚園のグラウンドも小学校のグランドも一面緑の畠で、お寺の門から本堂までの道で駆けっこをせざるを得なかつたことを覚えています。終戦直後小学校では進駐軍が講堂に駐留し、狭いグランドで野球をするとボールが畠の中に入りボール探しに難儀しました。また、食べ物にもひもじい思いをしましたが、母親の郷が兼業農家でしたので助かりました。

しかしこんな貧しい時代から今日に至る間戦争もなく一生懸命働けば報われる時代を過ごし一時は米国に次ぐ世界第二の経済大国になり、経済的には豊かな国になり、何と幸せな人生であったかと振り返ります。いまウクライナやガザの戦禍の報を見聞きするにつけ人間はどうして戦争、紛争を起こすのか、原因は経済的貧困、人種差別、資源確保、その他宗教的、思想的違に端を発する争い等多くの事柄が考えられます。

ロータリーがこのような問題を取り上げ解決に挑むのはとても崇高なことですが、現実に成果を上げることはなかなか叶わぬことでは無かろうかと思います。

我が国は憲法で「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、我らの安全と生存を保持しようと決意した」そして「国際社会において名誉ある地位を占めたいと思う」と唱っていますが現実はどうでしょう、戦禍の無いことを願い設立された国連は機能せず、世情は大きく変貌をきたしています。従来の価値観では理解判断が出来ない事象、ウクライナ戦争、中東の紛争、ヴェネズエラ事件、グリーンランド問題等、これから私たちはいかなる価値観の下で暮らしていくべきか、今、国政選挙を目前にしていますが、これまで考えたこともなかったことを考え検討せねばならなくなってきたことだけは間違いなさそうです。ロータリーの価値観「超我の奉仕」とか「最も多く奉仕するものは最も多く報われる」といったテーマ、また「4つのテスト」の行動規範には変わりはないもののそれを超えた価値観、何を拠り所にして考えどう生きるのか、我が国家はどうあるべきかといった難問に向かっていかね



ばならないのです。

思うに、私は我が国には明治維新の折発せられた教育勅語は実によくできたお言葉だと思います。我が国は道義、道徳、德育を重んじ国民が国家・家庭のため心を合わせ支えあう立派な国家・国民でありたいということ、また国の在り方においても我が国の国柄は聖徳太子の「17条の憲法」、明治天皇の五箇条のご聖文の基に施政がなされることを思い起こしても良いのではと思います。今年は皇紀2686年、皇統がこのように続いた国は世界にはありません。我が国の元首天皇は民の幸せは我が喜びとなし、民のかまどの賑わいは我が喜びとする、こんな我が国の国柄を大切にし国際社会の範たることを示し戦争の無い、紛争の無い世界を目指さねばならないと思います。

【30周年記念事業】

大東市青少年協会へ Tシャツ150枚 寄贈

